

小寺記念精神分析研究財団主催／2019 年度
心理臨床家のための力動的精神病理学入門4

「落ち着きのなさ」の精神病理学：

「躁や興奮」の診断と査定のための基礎知識

心の病を「症状」から考えるためのセミナーです。今年は「興奮、躁状態」を取り扱います。双極性障害や ADHD をはじめ、この精神病理の諸症状について、精神分析がどのように考えてきたか、精神薬理はどう考えるか、そして現代の精神医学・臨床心理学がどのように考えているか、といった主題を扱います。精神分析・力動的精神医学の立場、精神薬理学の立場、力動的査定のための心理テストの視点から、そして力動フォーミュレーションの立場から考えます。精神分析的な立場からは妙木浩之、精神薬理学の視点から渡邊衡一郎先生、心理テスト査定の視点から吉村聡先生、それぞれの専門家がさまざまな精神障害に伴う落ち着きのなさの背景にある「躁や興奮」という症状について考えます。

日程：2020 年 3 月 20 日（金・祝日）

時間：10 時から 17 時

場所：TKP 市ヶ谷カンファランスセンター

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町 8 番地

人数：60 人（申し込み順で締切）

受講料 7000 円

〈日程〉

	司会・進行 加茂 聡子 (四谷こころのクリニック)
10:00~11:00 「落ち着きのなさ」の精神分析理論	妙木浩之 (東京国際大学)
11:10~12:10 精神薬理的視点から見た「興奮」 質疑 30 分	渡邊衡一郎 (杏林大学)
13:40~15:00: 心理検査から見た「躁や興奮」の理解	吉村 聡 (上智大学)
15:10~17:00 力動的な査定の作業 事例検討:不安を中心に	事例提示 加茂 聡子 連想読解 小林陵 (横浜市立医科大学) 千葉ちよ (東京医療センター)

おわりに 「落ち着きのなさ」の力動的査定のための総合ディスカッション：

小寺財団のホームページ (<http://koder.or.jp/seminar.html>) に発表します。

NO. _____

心理臨床家のための力動的精神病理学入門4 申 込 書

本参加申込書は、下記住所まで E-mail、郵送または FAX にてお送りください。
メールの際は、件名に「精神病理学入門4」と記載し、下記の必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-4SC ビル 6 階
小寺記念精神分析研究財団事務局
FAX : 03-3350-9749 E-mail : kodera.kt@nifty.com

申込期間 3月13日(金)まで期間厳守 申込 月 日

フリガナ 氏 名				男 ・ 女 (19 年生)
勤務先				
所 属		職種	経験 年	

(どちらかを○で囲んでください) 自宅 ・ 勤務先

連絡先 住 所	〒		
自 宅	電話	FAX	
勤務先	電話	FAX	
e-mail アドレス			

参加費：7,000円

☆ 参加の可否については、受付後順次葉書または、申込書に記載の E-mail アドレス
にご連絡いたします。定員になりしだい締め切ります。

本セミナーをどのようにして知りましたか？該当する箇所に○をお付け下さい。
郵便・ホームページ・メール・知人の紹介・その他 ()

記載いただいた個人情報は、セミナーのご連絡・ご案内のみに使用いたします